

地域医療支援病院としての役割を果たす要件の実績報告

～（平成 27 年度）～

1. 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率

- 1) 紹介率 80%
- 2) 紹介率 65% 逆紹介率 40%
- 3) 紹介率 50% 逆紹介率 70% のいずれか 1 つを上回っていること

地域医療支援病院紹介率		72.8%	算定期間	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 28 年度 3 月 31 日
地域医療支援病院逆紹介率		79.4%		
算出根拠	紹介患者数		1 0 , 7 9 7 人	
	初診患者数		1 4 , 8 3 0 人	
	逆紹介患者数		1 1 , 7 7 9 人	

2. 救急医療の提供実績

病床数 ICU 4 床

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,756 人	(1,923 人)
上記以外の救急患者の数	1,736 人	(668 人)
合計	5,492 人	(2,591 人)

() は、それぞれの患者のうち入院を要した患者数

3. 共同利用の実績

- ・病床利用 0 件
- ・共同利用できる高額医療機器及び設備等 CT/MR/骨密度測定器/ホールあおば（会議室）

CT	13 件
MR	34 件
骨密度測定	2 件
合計	49 件

ホールあおば（会議室）	1 件
-------------	-----

4. 地域医療従事者等に対する研修開催実績

	研修・カンファレンス名	日 時	講 師	院外参加者
1	認知症対応力向上研修	平成 27 年 6 月 19 日(水) 18:00～	千葉大学 神経内科 平野茂樹先生	24 人
2	第 4 回千葉市医療連携 カンファレンス	平成 27 年 8 月 19 日(木) 19:00～21:00		26 人
3	サイエンス漢方処方セミナー ～地域連携講演会～	平成 27 年 10 月 27 日(金) 18:00～19:40	静仁会静内病 病院長 井齋偉矢先生	6 人
4	第 1 回 在宅医療カンファレンス テーマ:青葉病院と在宅医療	平成 27 年 11 月 19 日(木) 19:00～20:00	事例提供者: 黒砂台診療所 沖田 伸也先生 青葉病院消化器内科部長 畠山 一樹	22 人
5	あおば ICLA コース	平成 27 年 11 月 3 日		3 人
6	青葉オープンカンファレンス	平成 27 年 11 月 9 日(月) 18:00～19:30	聖路加国際病院 院長 福井次矢先生	2 人
7	千葉市あんしんケアセンター との交流会	平成 27 年 11 月 27 日(金) 18:30～		76 人
8	千葉市訪問看護ステーションと 医療機関との交流会	平成 28 年 1 月 23 日(土) 13:30～		75 人
9	第 5 回千葉市医療連携 カンファレンス	平成 28 年 2 月 10 日(木) 19:00～21:00		27 人
10	大腿骨地域連携パス 意見交換会 (平成 28 年度診療報酬改訂研修会)	平成 28 年 2 月 25 日		65 人
11	第 2 回青葉インフェクション カンファレンス	平成 28 年 3 月 4 日(金) 17:40～		19 人
12	在宅医療コーディネーター 研修会	平成 28 年 3 月 11 日(金)		24 人

◆開催回数・・・12回

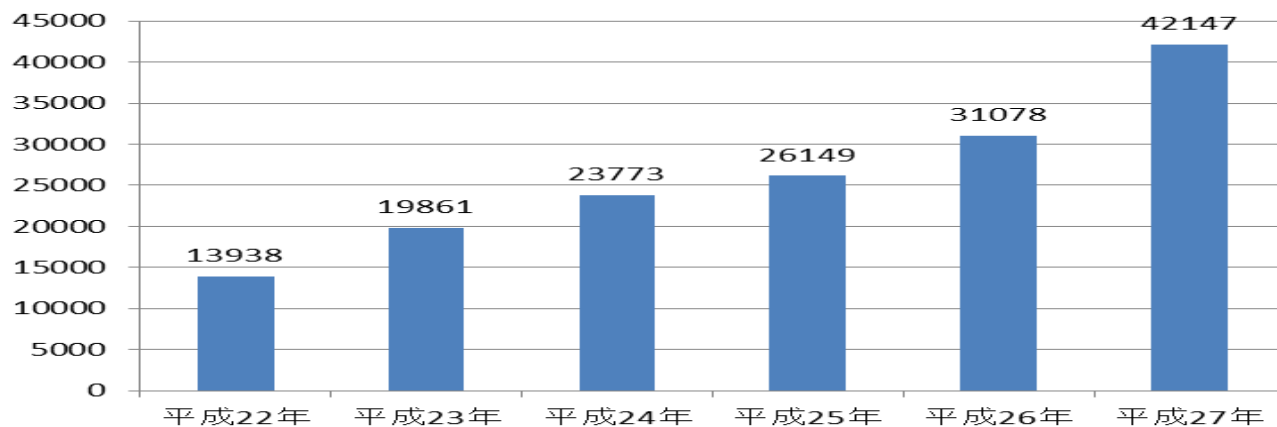
◆院外参加者合計・・・369人

5. 患者相談の実績

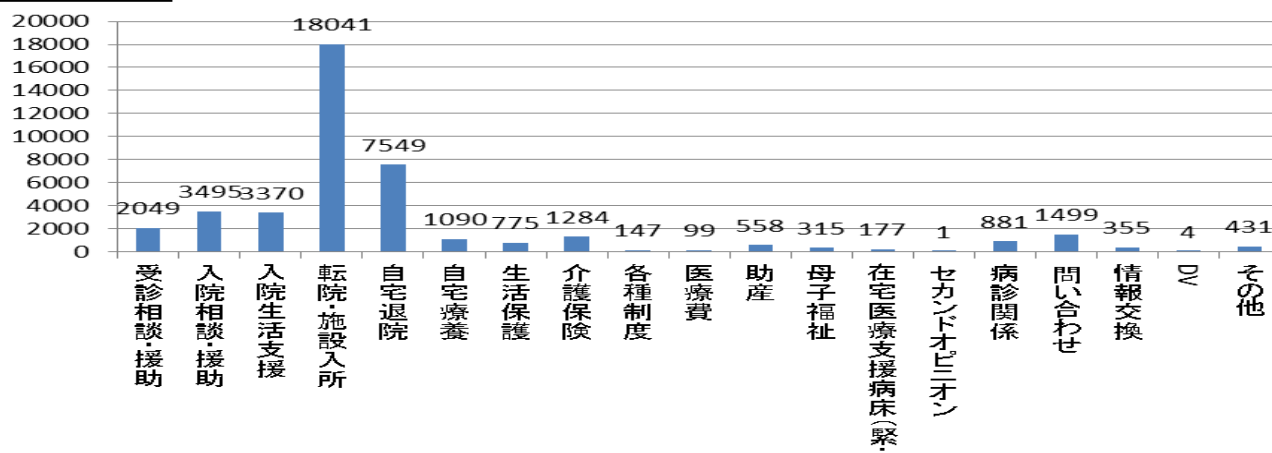
社会福祉士 3 名 看護師 1 名 精神保健福祉士 1 名が担当した。 相談患者総数 5134 人

入院患者	外来患者	その他	合計
1,912	437	2,785	5,134

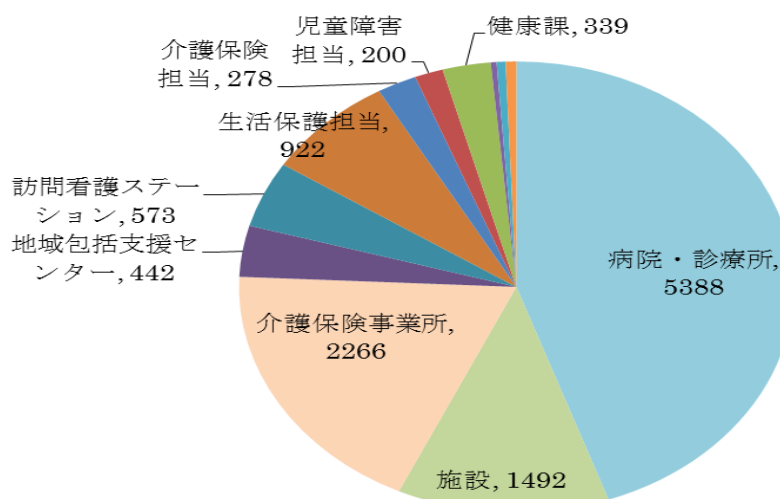
総相談件数



相談内容



関係機関との連携



6. その他の地域医療支援病院に求められる取り組みについて

①病院の機能に関する第三者による評価

平成 27 年度受審申し込み、平成 28 年 7 月 28・29 日 病院機能評価機構受審した。

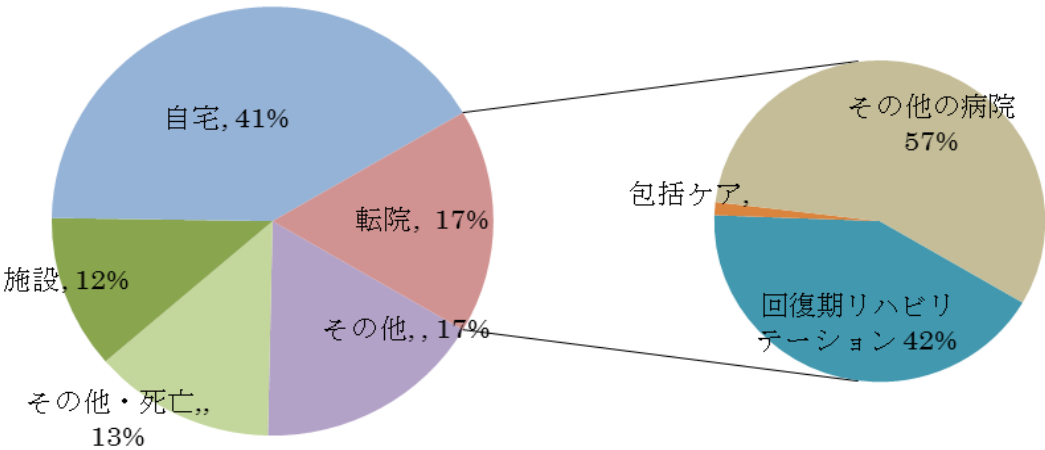
②果たしている役割に関する情報発信

◆広報誌「あおば」年 2 回発行 ◆広報紙「もえぎ」年 22 回発行

③退院調整部門

平成 27 年度は、社会福祉士 3 名 看護師 1 名 精神保健福祉士 1 名が担当した。
入院時にスクリーニングシートを利用し、退院支援が必要な患者については、医師・病棟看護師と一緒に
早期から患者・家族と面談し、退院支援計画を作成した。
退院支援行なった患者数 1912 人

退院支援患者の退院先



④地域連携を促進するための取り組み（地域連携パス）

地域連携パス名	件数
大腿骨頸部骨折地域連携パス	68 件
脳卒中地域連携パス	20 件
大腸がん地域連携パス	4 件

7. 平成 28 年度地域医療支援病院としての取り組みについて

1 紹介率・逆紹介率

院長・地域連携室長・清水消化器外科部長が診療所訪問を行い、「顔の見える連携」を進める。
地域医療機関から紹介をしていただくために、「病院案内」・「診療案内」を改訂し、診療内容について広報する。
病院広報誌「あおば」を年 2 回発行し、市民・地域医療機関に最近のトピック・スタッフ紹介等を行い、当院の診療について広報する。
昨年度に引き続き広報紙「もえぎ」で、診療予約方法や専門外来等についてタイムリーに情報発信をする。

2 救急医療提供

救急棟が平成 27 年末に開棟し、救急車の受け入れ体制が充実し、平成 28 年度も引き続き救急医療の提供を行なっていく。

3 共同利用

CT・MR の共同利用の希望が減っているので、地域医療機関で必要とされる検査機器等について情報収集を行ない、院内での運用を検討する。

4 地域医療従事者等に対する研修開催予定

日 時	研修名	演者等
	在宅医療コーディネーター研修会 (ケアマネージャー対象)	(第 2～第 8 回 4 月から 10 月まで計 7 回)
平成 28 年 8 月 24 日 (水) 19 : 00～	第 6 回千葉市医療連携カンファレンス 『オークラ千葉ホテル』	
平成 28 年 10 月 6 日 (木) 19 : 00～	地域連携講演会～漢方処方セミナー～ 『ホールあおば』	講師:外房こどもクリニック 黒木 春郎先生
平成 28 年 11 月 10 日 (木) 18 : 30～	第 2 回 在宅医療連携カンファレンス 『ホールあおば』	演者:風の村 園生診療所 佐賀 宗彦先生 演者:千葉市立青葉病院 呼吸器内科 佐藤 峻
平成 28 年 11 月 30 日 (水) 19:00～	青葉病院 糖尿地域連携カンファレンス 『ホールあおば』	演者:浜松医科大学附属病院 助教 釣谷 大輔先生 座長:千葉市立青葉病院 院長 山本 恭平 演者:千葉市立青葉病院 糖尿病・内分泌代謝 内科統括部長 吉田 知彦
平成 28 年 12 月 9 日 (金) 18 : 00～	青葉オープンカンファレンス～ 『ホールあおば』	講師:八千代病院 副院長 三浦 信義先生 演題:せん妄について
平成 29 年 2 月 15 日 (水) 19:00～	第 7 回千葉市医療連携カンファレンス 『オークラ千葉ホテル』	